

▼コラム

わかり易い土木 第20回 道路の話3
国道あれこれ

アジア航測株式会社事業推進本部 社会インフラマネジメント事業部

大友 正晴



今回は、日本の骨幹を担う国道についてご紹介させていただきます。

■ 国道のきまり

国道とは、国が指定した日本の骨幹となる道路のことです。その延長は6万6千キロメートル以上あります。

国道には、右図にある国道番号を表示した標識が設置されています。地方道路にも同じような標識がありますが、国道は角が丸くなった逆三画形の右図の形をしていることを覚えておいてください。



全ての国道は、起点と終点が政令によって決められています。起点は、都道府県庁所在地などの重要都市、人口10万人以上の市、特定重要港湾、重要な飛行場または国際観光上重要な地などが起点とされます。終点は国道との交点と定められています。

日本のすべての国道の起点となっている日本国道路元標（右参照）があります。どこにあるかご存じでしょうか？日本橋の真ん中にあります。道路の中にあるのでなかなか見られませんが、複製が日本橋の北西詰めに置かれています。また、現在日本橋の上を首都高が跨いでいますが、道路元標があることを示す元標を首都高からも見ることができます。

日本国道路元標は、国道1号、4号、6号、14号、15号、17号、20号の起点となっています。もともとは、日本橋川に架かる日本橋が江戸時代の五街道の起点となっていたことをそのまま踏襲したのが道路元標です。

■ 国道なのに国が管理していない国道

本来なら国道と名が付くのですから国がすべての国道を管理すべきですが、国が管理していない国道があります。実際には、国道のうち国土交通大臣により指定された区間（これを指定区間または直轄国道という）の管理を国土交通省が行い、国土交通大臣の指定外の区間（指定区間外もしくは補助国道という）の管理をその区間の都道府県もしくは政令指定都市が行うと法律で定められています。ちなみに、直轄国道区間の総延長は、約26,600km、補助国道は約39,500kmとなっています（いずれも重用区間を含む）。

◆ 道路元標とは



このプレートが下の写真にある日本橋の真ん中に埋められています。また日本橋の北西詰には、道路元標のレプリカ及び移設された東京市道路元標が設置されています。（元標のある広場）



「元標のある広場」はここ

◆ 重用区間とは

道路が他の路線と重複して供用されている区間のことです。路線の連続性を確保するなど便宜上、複数の路線を重複してルート設定することがあります。なお、総延長と言う場合は重用区間。未供用区間を含んでおり、実延長と言う場合は重用区間・未供用区間を除いた延長を言います。

■ 国道の路線番号

国道には路線ごとに番号が付けられており基本的には北にある路線から順番に付けられています。路線には、起点と終点を定められておりますが、道路交通情報などで「上り」と言われるのは起点に向かう方向のこと、「下り」と言われるのは終点に向かう方向のことです。

現在、国道は1号から507号まで459路線あります？ 路線番号と路線数が合いませんよね。これは、欠番が48路線あるからです。欠番は59号から100号までと、109号、110号、111号と214号、215号、216号です。59号から100号までの欠番は、昭和27年の法改正時に一級国道は二ケタ、二級国道は三ケタの番号を付けるとされた時の名残です。現在は昭和39年の改正で一級、二級は廃止され一般国道として統合されましたが、路線番号はそのままでした。それ以外については、他の国道に統合や変更で欠番となったものです。

■ こんな国道

長〜い国道

やはり一桁の江戸の五街道など旧街道を踏襲した路線が上位にランキングされています。4号は日本橋から青森県庁前までの日本で一番長い国道です。それに続くのはやはり東海道の1号で他もすべてそれ準じた路線でした。ただし、1号の終点は2号の起点であり2号の終点は3号の起点です。つまり、路線番号は変わりますが、1、2、3号とリレーして日本橋から鹿児島市まで続いています。一方4号の終点からは7号、8号、9号と日本海側を通る国道が続きますが、4号と7号はどちらも終点で接続、7号と8号はどちらも起点となっています。起終点はともあれ国道は各路線がリレーしていることは覚えておくと良いかもしれません。

ところで、影の日本一長い国道があります。国道58号です。海上を通る国道を含むと854.4kmもあります。海上を609.5kmなので陸上は244.9kmです。今回のベスト5は陸上の実延長（現道対象）なので入っていませんが、鹿児島から沖縄に渡る国道58号は、断トツの一番でした。

◆長い国道ベスト5 (現道実延長) (平成31年3月31日現在)

路線番号	実延長 (km)
国道4号	742.5
国道1号	641.9
国道9号	614.6
国道2号	598.5
国道8号	547.0

短い国道

これも知る人ぞ知るとして意外に有名かもしれません。日本一短い国道は、神戸にある国道174号です。187.1mと歩いて2分程度ですね。以前は三ノ宮駅（国道2号）から神戸港までの路線でしたが、国道2号線が海側のルートとなったために現在のように短くなってしまったそうです。現地に行くと「日本一短い国道」の標識が設置されちょっとした観光スポットであるとか。

その他の短い国道は右の表のとおりで、360m〜705mと1kmにもならない国道がまだまだあります。これらの短い国道は、いずれも主要な国道と重要な港湾・空港を結ぶアクセス道路です。189号は路線としては総延長2.9kmとなりますが**重用区間**を除いた実延長でランキング入りしました。



税関本庁前交差点から起点
(神戸港方面) 方向

国道2号交差点(税関前) 終点
よりフラワーロード(旧174号)

起点・終点
にある案内板

◆短い国道ベスト5 (実延長) (平成31年3月31日現在)

路線番号	実延長 (m)
国道174号	187
国道189号	360
国道130号	482
国道198号	618
国道177号	705

海にある国道

国道は他の国道に接続していることが定められています。そのため海上の路線も認定して国道同士をつないでいます。前述の国道58号以外にも、16号、42号、57号、197号、224号、260号、269号、279号、280号、317号、324号、338号、350号、357号、382号、384号、389号、

390号、436号、437号、485号、487号、499号、と全部で14路線の国道で海上区間をもって、日本列島を結ぶために海上を通ることは、容易に理解できると思います。島と島を結ぶという事で連絡船の航路が概ね路線として該当すると考えるとわかり易いと思います。

階段の国道

これも最近では観光スポットとして有名になったようです。青森県の竜飛岬にある国道339号は、竜飛漁港バス停から竜飛埼灯台までの388.2mの階段となっている国道です。他には階段となっている国道はありません。もちろん、階段なので歩行者しか通れません。

◆階段国道

(青森県観光情報サイトより)



起点と終点が同じ国道

国道には起点と終点が決められていると書きましたが、同じ場所で起点・終点となっている国道があります。何故かと言いますと一周回って振り出しに戻るループした路線だからで、16号と302号の2路線だけがループしています。16号は御存じの方も多いと思いますが、その起点は横浜市西区にある国道1号線との高島町交差点になります。その後時計回りに町田市、橋本市、八王子市、所沢市、川越市、さいたま市、春日部市、柏市、八千代市、千葉市、木更津市、富津市から海を渡って横須賀市、そして起点の高島町交差点に戻り終点(実延長326.2km:海上5km含む)となります。東京の郊外を結ぶ環状線として一番多いところで一日に7万5千台ほどの車が利用しています(保土ヶ谷バイパスを除く)。302号は名古屋市中川区の国道1号線の、かの里東交差点を起点、そして終点としています。302号は実は名古屋環状2号線と言う道路で名古屋第二環状自動車道(名二環と呼ばれる自動車専用道路)に並行する一般道路と伊勢湾岸自動車道路の一部となる道路からなります。その延長は76.1kmで名古屋の周辺をぐるりと時計回りに巡っています。

点線国道

点線国道とは、国土地理院の地図上幅員1.5m未満の道路として点線で表示される国道のことです。前述の階段国道も点線国道の一つです。点線国道は、峠越えの場合などで、路線認定されていても車の通行ができない場合がほとんどです。

また、点線国道以外にも未通・不通の国道も結構あります。これは物理的に車が通れない、まだ建設中もしくは計画中で開通していない場合などがあり、これらを利用する場合には本当に通れるのか確認する必要があります。

直線距離の長い国道

日本で一番長い直線区間を持つ道路である国道12号線は、北海道美唄市から滝川市までの29.2kmが直線となっています。北海道には直線区間を持つ道路、国道が多くあります。334号線は網走の隣の小清水町から斜里町まで直線区間を形成していますが、そのまま広域農道として直線が続いています。この道も延長28.1kmもあり知床の山に向かうことから「天に続く道」として景観が素晴らしく観光のおすすめルートです。この344号の南側にも244号が併行しておりこちらも直線区間が長く、地図ではこちらを「天に続く道」としている場合もあるようです。判定は皆様にお任せします。

◆直線の長い国道

(国道334号)

